



One Earth Guardians 育成プログラムでは、みなさまに活動の近況をお伝えるニュースレターを発行することにいたしました。春と秋の年2回刊行の予定で、キャンパスの風景などもお伝えできればと思っています。

右の写真は、11月の弥生キャンパスと本郷キャンパスの様子です。イチョウが色づく季節ですが、COVID-19でキャンパスの出入りが制限されるなか、例年銀杏を拾いに訪れる近隣の方もおられず、路上は銀杏だらけ。うっかり踏まないよう、そろそろとつま先立ちで歩く人の姿がみられます。



Pickup News

2021年9月15日、One Earth Guardians 育成プログラムを、「メルカリ寄付」を通じてご支援いただくことが可能になりました。これは、OEGsの活動をもって、東京大学が「サーキュラー・エコノミー・リーダー」として寄付先団体選ばれたためです。

メルカリの取引を通じて得た売上金などの「メルペイ残高」をご寄付いただけます。

詳しくはこちらをご覧ください

https://www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/assets/pdf/support_mercari_20210915.pdf

Activities

One Earthology Seminar 2021

受講生、教員、企業・省庁など様々なバックグラウンドの参加者がフラットな立場で対話し、理想の未来を思い描くためのOne Earthology Seminar。今年度は、[食][生物多様性][土]の3つのテーマでオンライン開催しています。パーソナライズ食が当然のものになった未来で家族の食卓はどうなるのか？ヒトと生物たちの豊かな暮らしを叶える町づくりとは何か？地球を出て暮らすならば土を持っていくべきか？など、架空の設定も交えながら、現実の私たちの生活や環境を見つめ、グループディスカッションを通してOne Earth Guardiansとしての提案を考えています。

各回の様子は活動レポートもご覧ください

<https://www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/report/?category=seminar>



ワン・アースロジー 実学研修

社会における課題を見出し解決する力を培うために、受講生が協力企業・NPOなどと共に実課題に取り組む「実学研修」。今年度も約10団体のご協力のもと、活動しています。昨年度からフィールドに足を運ぶのは難しい状況が続いていますが、みなさまのご尽力により、現地を訪問して直接お話を伺う機会も少しずつつくれるようになりました。



木材を輸送・保管する中間土場にて（住友林業株式会社 実学研修）

ワークショップ：

100年後の地球を見すえて考える、アイカサへの事業提案
傘のシェアリングサービス「アイカサ」、株式会社丸井グループ、東京大学 生産技術研究所 価値創造デザイン推進基盤とOEGsのコラボレーションワークショップ。ライフスタイルから始めるサーキュラー・バイオエコノミーへの転換をテーマに、100年後の地球を見すえてアイカサはどのような価値を提供すべきか、6週間にわたるワークショップを通して各チームが提案を行いました。



（左から）丸井グループ 津田執行役員、アイカサ 丸川社長、最優秀賞チーム、五十嵐教授

Upcoming Events

One Earth Guardians 公開シンポジウム 2021

農学が示す、暮らしの中の GX (グリーントランスフォーメーション)

今年の公開シンポジウムのテーマは GX、グリーントランスフォーメーションです。人類の衣食住を扱う農学分野ならではの切り口として、日々の生活のなかで私たちが取り組む GX とは何か、皆さまと考える機会にしたいと思います。年の瀬の開催とはなりますが、ぜひご参加ください。

日時：2021 年 12 月 26 日 (日) 15:00-17:15 予定

開催方法：オンライン

登壇者：

〈天気〉井田寛子 氏：気象予報士

〈衣服〉鈴木素 氏：hap 株式会社 代表取締役社長

〈食〉井出留美 氏：株式会社 office 3.11 代表、食品ロスジャーナリスト

蔵治光一郎 農学生命科学研究科 教授

高橋伸一郎 農学生命科学研究科 教授

他、OEGs 受講生など

*参加申込の方法など詳細は、後日あらためてご案内いたします。

Ongoing Events

Beeat!! 八重洲

10 月から八重洲で開催されている「食の未来」に出会えるフードスペース「Beeat!! 八重洲」。

OEGs では「食の未来につながるものがたりの発信」というコンセプトに共感し、＜学生たちが描く未来の食 プロジェクト＞として参画しています。食に関心を寄せる受講生たちが宮城大学 石川伸一研究室のみなさんと共に、現在の食がかかえる課題を見つめ、あいたい未来の食の姿を提案しました。

会場は東京駅八重洲中央口の目の前です。ぜひお立ち寄りください。学生たちとの対話を通してアーティストのみなさんが創作した会場アートも必見です。

Beeat!! 八重洲

<https://beeatyaesu.com/>

学生たちが描く未来の食 プロジェクト

<https://beeatyaesu.com/student>



Archives

第 7 回 LUC Lecture

資本論 X バイオエコノミー 豊かな生活ってなんだ？

ーわたしたちが向かうべき未来とはー (2021.05.19 開催)

『人新世の「資本論」』著者の斎藤幸平氏を迎えた第 7 回 LUC Lecture のアーカイブ動画を公開しました。気候変動をはじめとする数々の危機に直面し、人類の知恵と技術をもって乗り越えようとする今、私たちが目指すべき真に「豊かな生活」とは一体どんなものなのか？ 対策待ったなしの状況であるからこそ、世界全体に目を向け、目指す未来の姿を探ることが求められています。動画では、斎藤氏による講演につづき、バイオエコノミーを牽引する五十嵐圭日子 教授や参加者との対話の様子もダイジェスト版でお伝えしています。ぜひご視聴ください。

2021.5.19 Wed.
Archive ver

五十嵐 圭日子
東京大学大学院
農学生命科学研究科

斎藤 幸平
大阪市立大学大学院
経済学研究科

資本論 X バイオエコノミー

豊かな生活ってなんだ？

ーわたしたちが向かうべき未来とはー

アーカイブ動画はこちらでご視聴ください

<https://youtu.be/3m09vkJzfhQ>

農学部リレーインタビュー

農学生命科学研究科の教員たちに順次インタビューを行っています。インタビューが次の方を紹介する「リレー形式」でタスキをつなぐこのインタビューでは、研究内容だけでなく、そのテーマに取り組むようになったきっかけ、研究を通して見つめたいことなど、ざっくばらんに語っていただいています。

少しずつですが、note でインタビュー記事をお読みいただけるようにしています。ぜひフォローしてみてください。

インタビュー記事を公開している note はこちらから

https://note.com/oegs_utokyo

2019-2020 年度の活動報告書を
ウェブサイトで公開しています

https://www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/assets/pdf/report_2019-2020.pdf

ご支援のお願い

One Earth Guardians (地球医) を持続的に育てていくために、ご寄附を通じた皆さまからのご支援をお願い申し上げます。